

# ぶなの森

## 第90号

令和4年4月15日発行

発 行：社会福祉法人常成福祉会

丹沢自律生活センター

神奈川県秦野市菩提 1711-2

発 行 責任者：センター長 伊藤崇博

印 刷：丹沢自律生活センター

ホームページ：<https://jousei.or.jp>

アドレス：tanzawa@jousei.or.jp

### 令和4年度 事業計画

令和4年3月の理事会・評議員会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により書面にて開催し、今年度の事業計画が決定しましたので、ここにご報告いたします。  
法人本部の重点目標は次のとおりです。



#### 【重点目標】

##### 一. 新たな生活様式における柔軟な取り組み

新型コロナウイルス感染防止を徹底し、新たな生活様式の中で求められる法人運営に柔軟に取り組む。

##### 二. 第5次施設整備計画の推進

第5次施設整備計画を積極的に推進し、円滑な実施に向けた進行管理に努める。

#### 公益社団法人 24時間テレビチャリティー委員会

新型コロナウイルス感染症対策支援「CO2センサー」の贈呈のお知らせ

このたび、障害者支援施設「丹沢レジデンシャルホーム」において、標記事業について申し込んだところ 2022年3月に贈呈が決定し、CO2センサー2台をいただきました。

全国の皆様から寄せられた善意ある寄付金に感謝し、有効かつ適切に活用させていただきます。



# Let's enjoy life

## 日中活動委員会の取り組み紹介



◎丹沢レジデンシャルホーム日中活動委員会

北村さん 村松さん 星野さん 鈴木さん 青木さん

▢ 施設の余暇活動で工夫されていることや  
力を入れていることはありますか？



『本当は外出や買い物などの行事を企画したいところですが、コロナ禍のため施設の中で楽しめるような行事を実施しています。施設の中で暮らしても、季節を感じられたり、日本の伝統行事を体験したりできるように、遊び心のある企画を考えています。

お正月には白玉入りのお汁粉を作り、夏は手作りの櫻をたてて盆踊りをしました。秋のお祭りでは、屋外でたい焼きや焼きそばを作り、とても好評でした。

一番大切にしているのは、居住者の皆さんを中心となって活動できるような心配りや、個別の思いに寄り添う気持ちです。居住者の方々と一緒に企画を考え、お互いに協力し合って施設での暮らしを面白くしようと取り組んでいます。』



◎丹沢レジデンシャルホーム 武田さん

▢ 施設の行事や活動で印象に残っていることはありますか？

『私は平成24年に丹沢レジデンシャルホームに入所したのですが、入所したその年に「ステージで歌を披露しませんか？」と職員さんから声を掛けられ、本当にビックリしました。人生初の大舞台でのチャレンジです。そこから何度も何度も練習をして、翌年の「秋まつり」のステージでSPEEDの「White Love」を披露しました。まるでスターになった気分で、その時のことは今でも忘れられません。なによりも楽しかったのは、職員さんと一緒に練習した沢山の時間です。私の部屋は、あの時の想い出の写真でいっぱいです。私の人生の宝物です。』



### ▢ 広報委員会

人生には楽しみや生きがいが必要です。私たち職員は、そうした楽しみや生きがいを見つけていくお手伝いをさせていただきながら、自分も一緒に喜んだり悲しんだりして幸せを感じているのだと感じました。

Let's enjoy life !

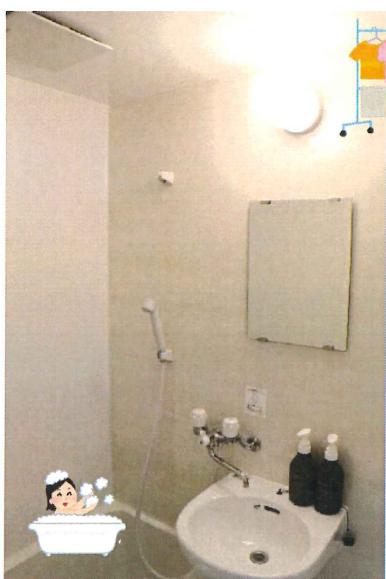
実習生さんに大好評

# 宿直室のリニューアル！



## 宿泊室の間取りは 2LDK !

キッチンはIH調理器つきのシステムキッチンを完備しました！ダイニングテーブル＆イス・冷蔵庫・電子レンジ・電気ポット・炊飯器・フライパン・鍋…etcと、生活に必要なものが揃っています。



元々は文字通り職員の宿直用だったお部屋ですが、昨今のコロナ禍や、実習生の利便性等々も併せて再考し、既存設備を最大限活用できるよう機能や設備を再整備しました。リニューアル後の初利用は東海大学の学生さんでしたが、通りごとの負担を減らし実習に集中出来ることや、宿直室の自炊可能な設備に大変ご好評をいただきました。興味のある方はお問い合わせ下さい。

施設には災害時等のための宿泊設備が備えられています。それが「宿直室」です。このたび、その「宿直室」のリニューアル工事を行いましたのでご報告いたします。

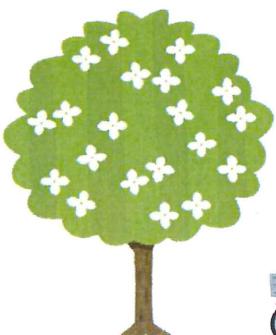
### 【宿直室の機能】

- 災害や感染症などの緊急時に、職員が待機・宿泊する。
- 施設で実習を行う学生が、実習期間中に宿泊する。
- 施設入所者のご家族が、入居者ご本人と一緒に過ごしたり、宿泊する。

シユクチヨクシリツとは？



### 既存設備の再活用！



## 福祉の時代が来る！

# 『ありがとう』元気な笑顔が見たいから



高校卒業後、大手のフィルムメーカーに就職した高山さん。持ち前の明るさと根性でバリバリ働いていましたが、デジタル化の波が押し寄せ、所属する写真部門が解散される事態となつてしましました。「時代の流れは早い」と振り返る高山さん。「この先、人が必要とするものは何だろう?」と考え、「福祉だ」という思いに至ります。

Q どんな時に仕事のやりがいを感じますか?  
A 私はいつも、支援に入る際に『お元気ですか? 体調にお変わりはないでしょうか?』と尋ねるようにしています。色々大変なことがあっても、今日一日を元気に過ごして欲しいな、という思いからです。そんな時、大きな

せんでした。そんな折に、ふと常成福祉会が目に留まり、ヘルパーとして入社します。前職同様バリバリと働き、ヘルパーと介護タクシーを掛け持ちする形で経験を積んでいきました。病気を患つて一時離職しましたが、再び常成福祉会に復職。現在も、在宅で暮らす方に元気を届けています。

Q いつも元気でいられる秘訣があれば教えて下さい  
A 岸はスポーツカーで箱根の山を走っています(笑)今は毎日、愛犬と市内や戸川公園を散歩しています。健康維持のために、週4で卓球もやっています。専属のコーチもいて、大会にも出させてもらっています。毎日が忙しくてハッピーです♪

声で『元気ですよ』と返事が返ってくると、それだけで私も元気をもらいます。利用者さんの元気な声を聞けた時、その瞬がやりがいを感じる瞬間で、福祉の仕事に就いていて良かったと思える時です。



高山美代子さん

平成19年入職。ヘルパーとして、障害のある方の在宅生活を支えています。／写真はある日のお昼ごはん。オニオングラタンと玉ねぎサラダはもちろん、カルボナーラソースも高山さんのお手製です。



一人暮らしをされている中村さん(左)と仲亀さん(右)にお話を伺いました

Q: 高山さんの魅力は?

A: いつも笑顔でパワフル。高山さんの明るさにつられて、自分も自然と元気になっちゃいます。とっても話しやすく、頼れる存在。高山さんが作ってくれるご飯は格別ですよ。

## 花鳥地域生活支援センター

在宅で暮らされている、障害のある方の生活支援を行っている居宅介護事業所です。

現在ヘルパースタッフを大募集しておりますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

〒259-1306 秦野市戸川 472-16  
Tel 0463-71-6407 / FAX 0463-71-6408  
e-mail : kyotaku@jousei.or.jp

常成福祉会の

**キラッと光る  
ひとたち**  
(第7回)

常成福祉会の、個性や頑張りがキラッと光るひとたちを紹介しています。

お問い合わせは  
こちらから。

<https://jousei.or.jp>

TEL. 0463 - 75 - 3300



## 秦野ワークセンター 出店情報

＜弘法山山野草展＞

場所：JA大根店

日時：4月23日（土） 9:00～16:00  
24日（日） 9:00～15:00

久しぶりの出店です。  
是非遊びに来てください。



## あとがき

コロナ感染に注意しながら新緑を楽しみたいですね。